

議題 1

上京区地域保健推進協議会

上京保健センター事業 について

上京区地域保健推進協議会

令和8年9月17日（木）14：00～

上京区概況①

上京区の人口静態・人口動態

行政区	推 計 人 口 （令和7（2025）年10月1日現在）							
	世帯数	人口			人口増減	1世帯当 たり人口	人口密度	面積
	（世帯）	総数（人）	男（人）	女（人）	（人）	（人）	（人／km ² ）	（km ² ）
京都市	759,229	1,433,071	676,647	756,424	△4,306	1.89	1,731	827.83
上京区	50,478	83,369	38,374	44,995	△38	1.65	11,859	7.03
全市に占める割合	6.6%	5.8%	5.7%	5.9%				0.8%

行政区	自然動態（人）10月～9月			社会動態（人）10月～9月			
	増減	出生	死亡	社会動態増減	転入	転出	その他
京都市	△ 10,125	7,232	17,357	5,819	108,719	101,874	△1,026
上京区	△ 641	304	945	603	7,756	6,998	△155
全市に占める割合		4.2%	5.4%		7.1%	6.9%	

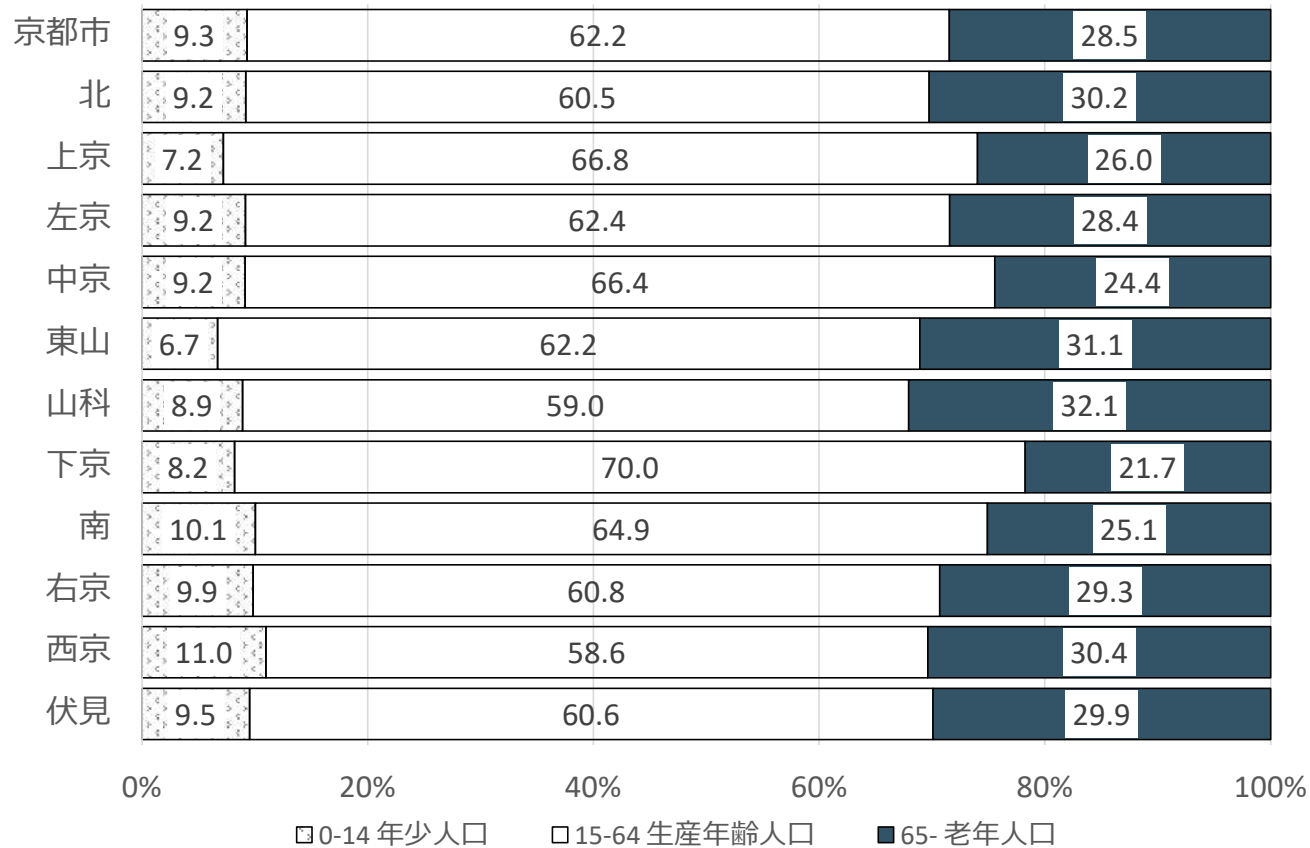
上京区の人口は京都市の5.8%を占めている。

総人口は3年連続で減少しており、自然動態において死亡数が出生数を上回っているため、今後も人口減少が進むと考えられる。

社会動態では転入超過となっているものの、大学生等の流動的な移動による影響が大きいと推測される。

上京区概況②

行政区別年齢3区分別人口割合



上京区の年少人口（0歳～14歳）割合は、東山区に次いで低い水準にある。

65歳以上の老年人口割合（高齢化率）は全市平均（28.5%）より低い、市内中心部（上・中・下・南）の中では高い。

また合計特殊出生率（一人の女性が一生の間に生む子どもの数に相当する）が東山区について二番目に低い。全国自治体の中でも極めて低い状況である。

R6合計特殊出生率：0.76（全国：1.15、全市1.01）

（京都市推計人口統計 令和7年10月1日現在）

健康長寿推進課

- ・ 地域における健康づくり

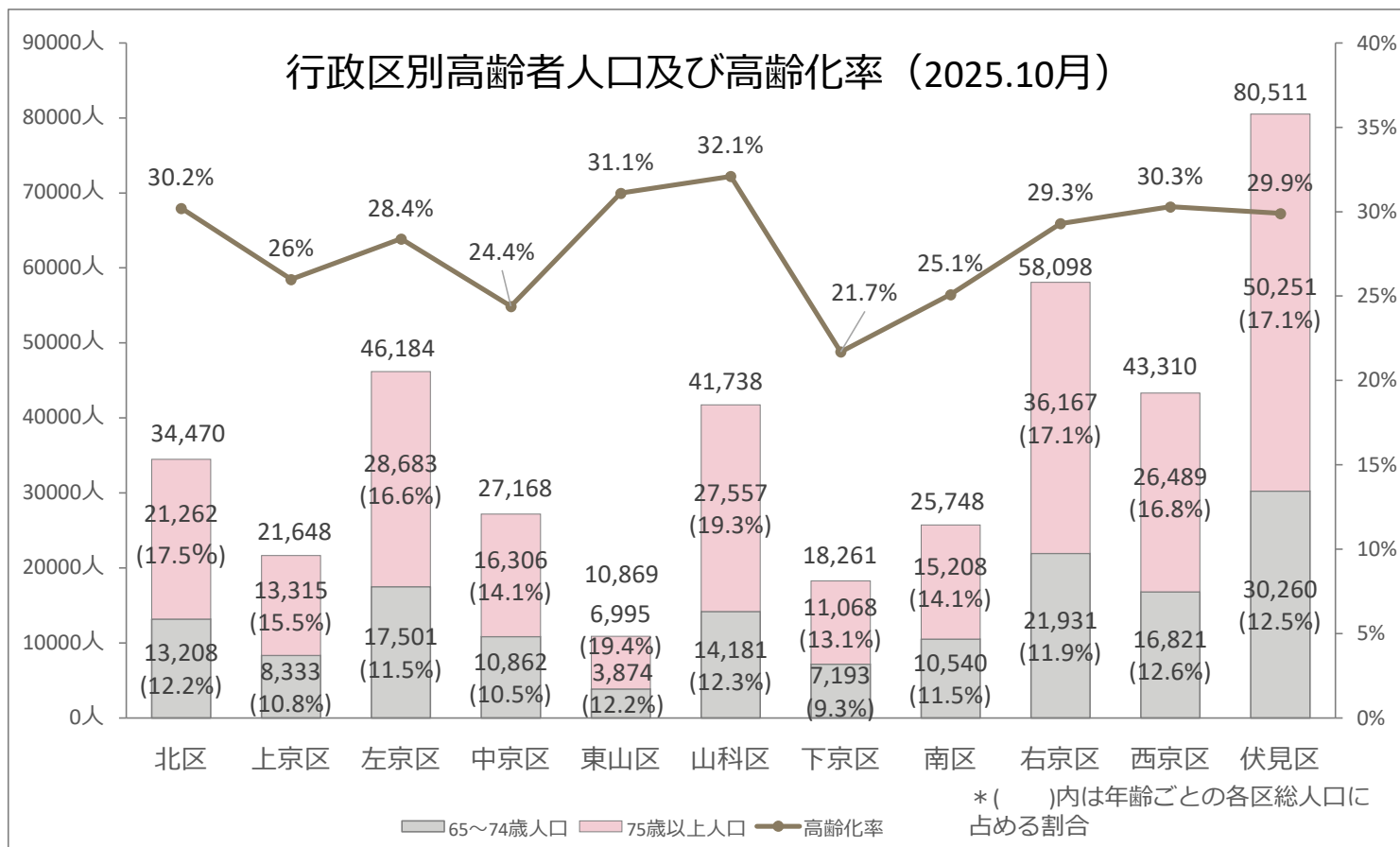
健康寿命をのばす「お・も・て・な・し」

地域と協働で取り組む健康づくり活動の推進

健康長寿のまち・京都の実現に向けた取組

- ・ 感染症の取組

1. 健康寿命の延伸にかかる上京区の状況①



人口は2万1648人と
高齢化率は26.0%で
全市で8番目となった。

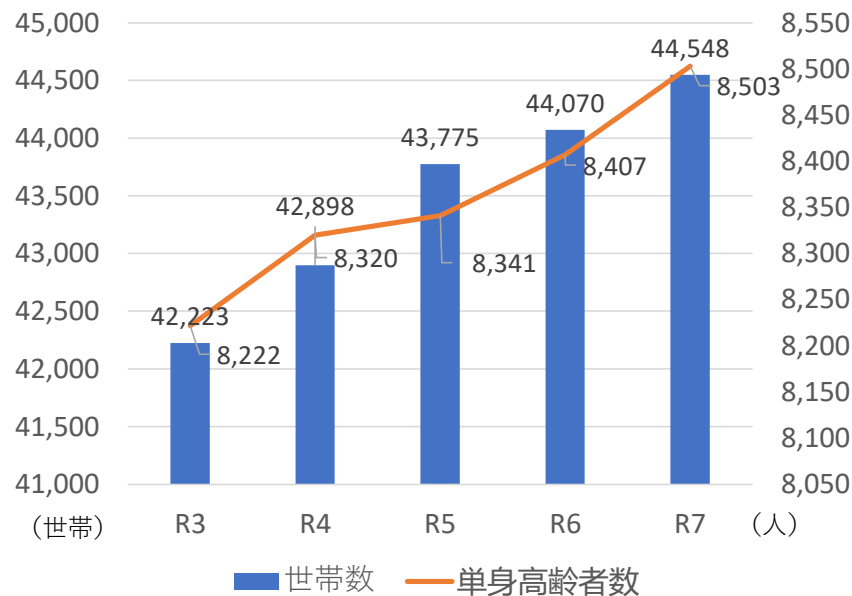
近年は周辺区におけ
る高齢化率の上昇が目
立っている。

また、全市的に前期
高齢者（65～74歳）
よりも後期高齢者
（75歳以上）の割合
が高くなっている。

（京都市推計人口統計 令和7年10月1日現在）

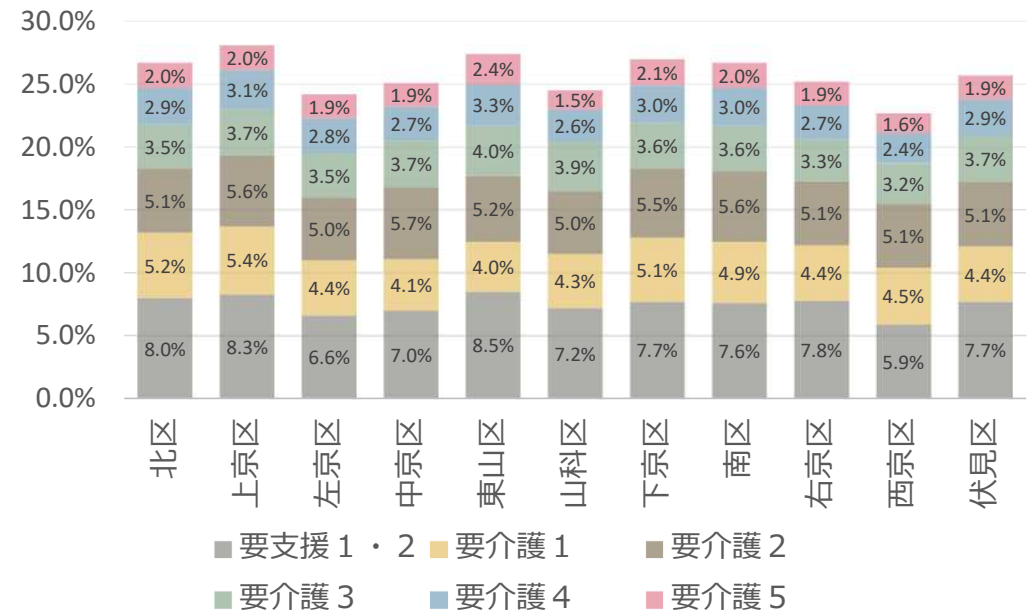
1. 健康寿命の延伸にかかる上京区の状況②

上京区の世帯数と単身高齢者数推移



(住民基本台帳 各年7月)

令和7年度 行政区別 要介護（要支援）認定率



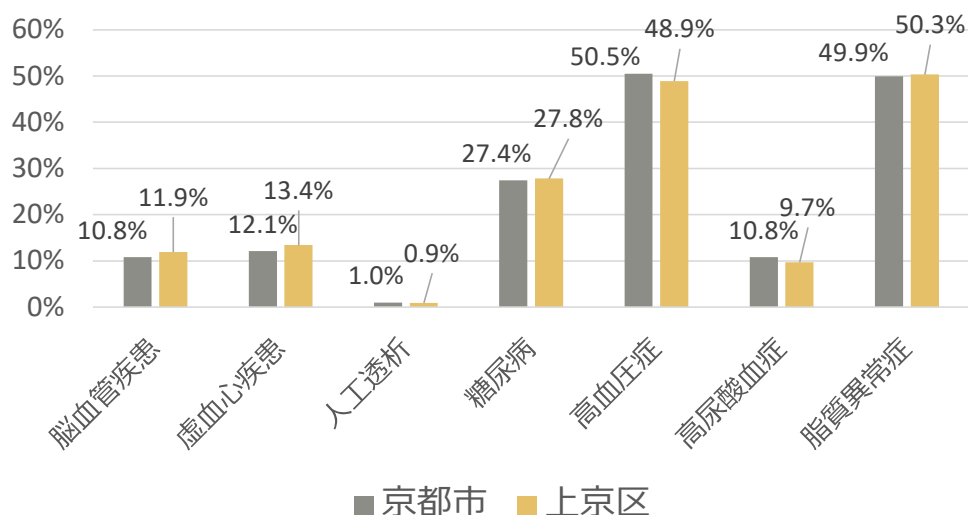
(京都市介護ケア推進課統計 令和7年4月)

単身高齢者数は令和3年の8,222人から、令和7年には8,503人に増加している。

国保被保険者において、65歳以上の要支援・要介護認定率は28.2%（京都市平均25.8%）であり、全市で最も高くなっている。

1. 健康寿命の延伸にかかる上京区の状況③

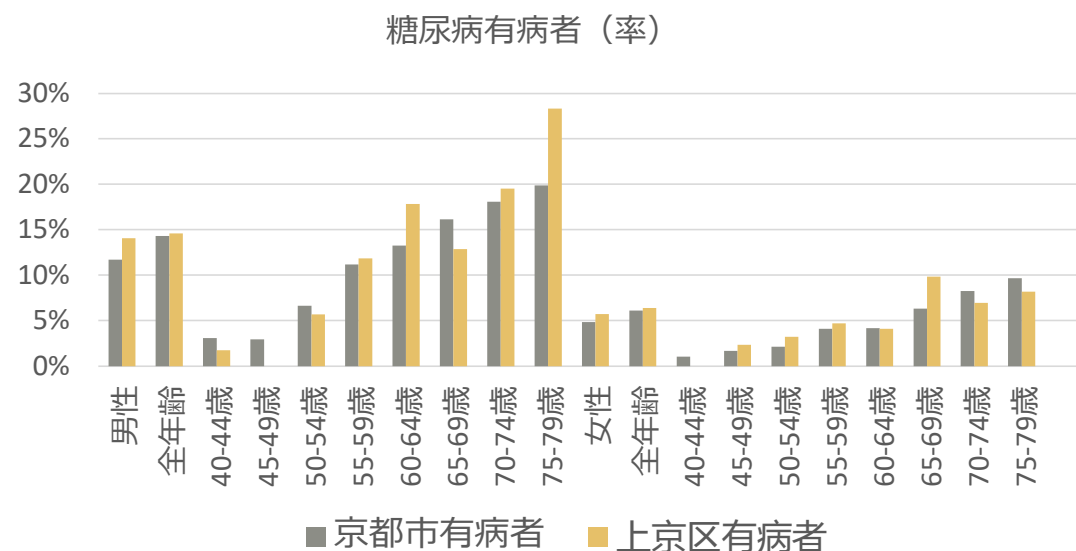
R 7 年1か月間の生活習慣病レセプト分析
 (40歳以上の国保加入者で1か月間の内に診療を受けた生活習慣病と判定された被保険者の疾病別割合)



京都市平均と比較して、生活習慣病においては脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病、脂質異常症による受診者割合が高い傾向にある。

(KDBシステム帳票)
 (京都市国保 生活習慣病医療費分析 令和7年8月)

R 6 年度特定健診 (国保) 糖尿病有病率



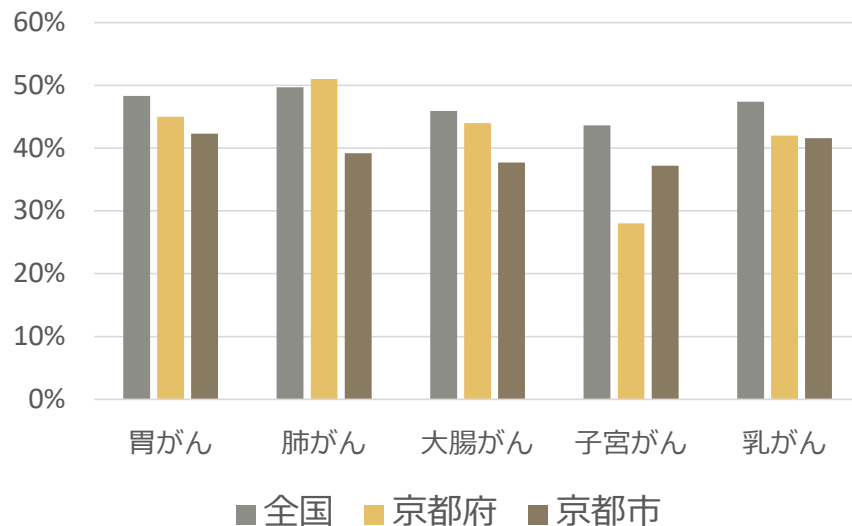
特定健診受診者において、男女ともに40歳以上の糖尿病有病率は市平均を上回っている。

(参考：糖尿病で治療中の割合も男女ともに高い。)

(京都市国保 特定健診 令和6年度)

1. 健康寿命の延伸にかかる上京区の状況④

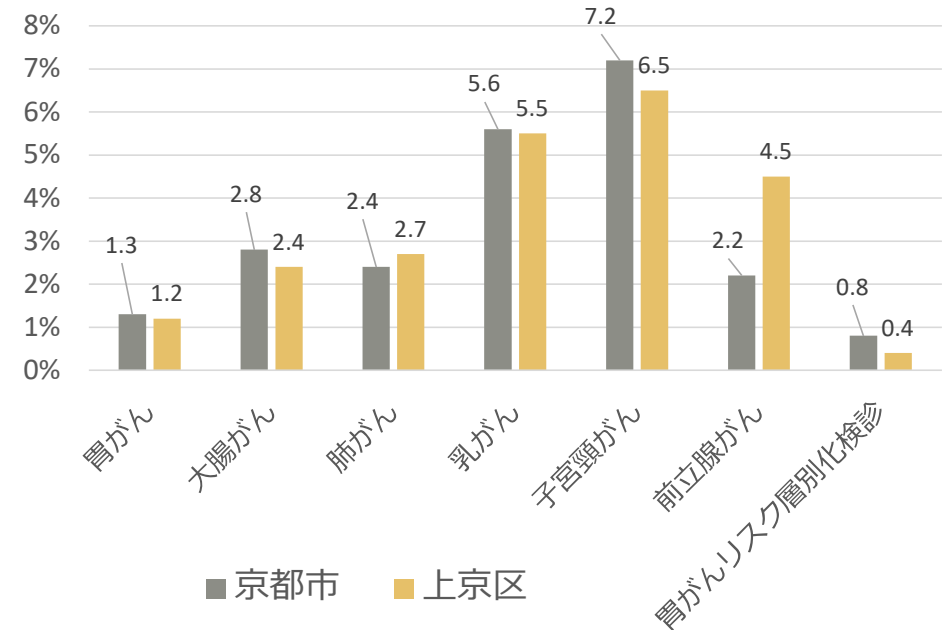
国民生活基礎調査による受診率比較



京都市のがん検診受診率（職域含む）は全国平均を下回っており、市では現在、受診率向上に向けた取組を推進している。

（国民生活基礎調査 R4 年度）

京都市がん検診実施状況

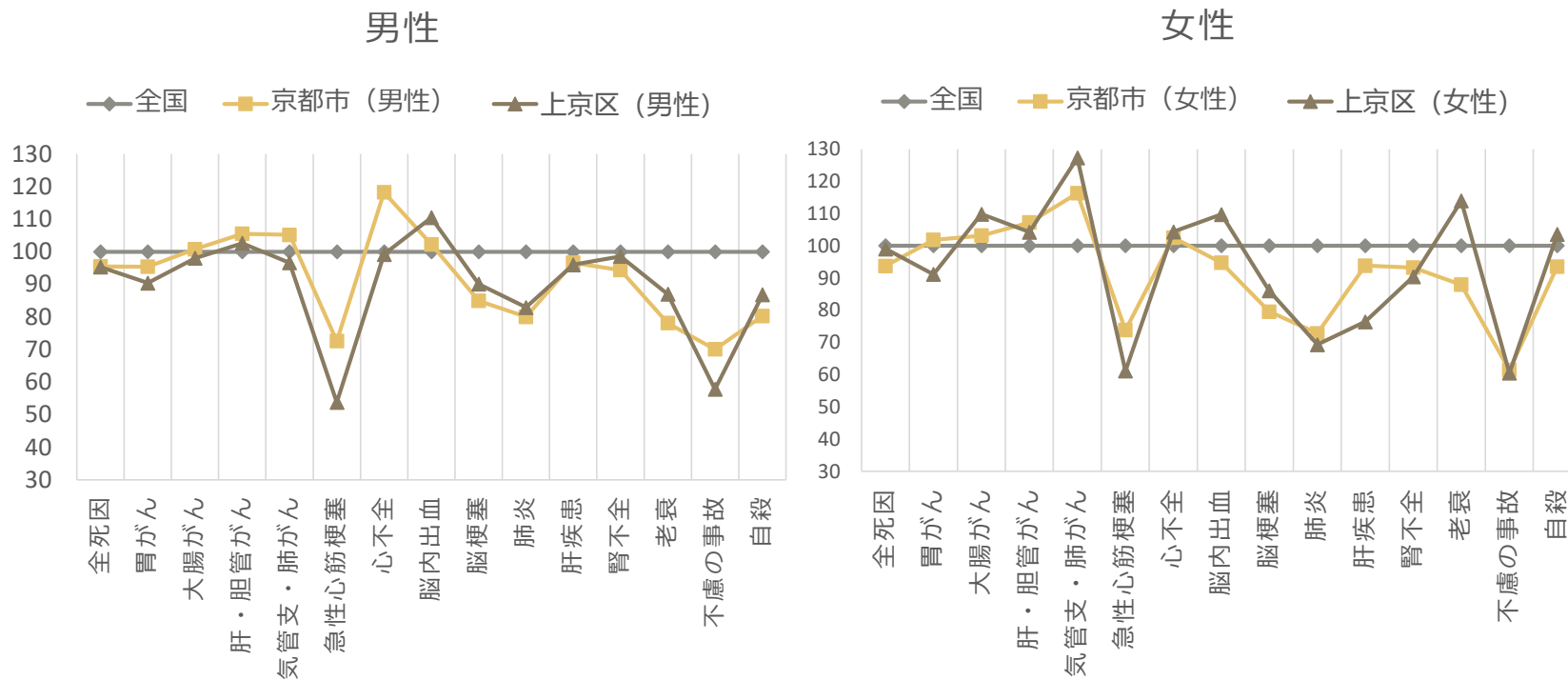


上京区は京都市平均と比較して、肺がん・前立腺がんを除くがん検診の受診率が低い傾向にある。

（京都市がん検診実績 R6 年度）

1. 健康寿命の延伸にかかる上京区の状況⑤

標準化死亡比（主要死因別 全国・京都市・上京区男女別）



全国を100とする標準化死亡比（SMR）でみると、上京区では男性が「脳内出血」「肝・胆管がん」、女性が「気管支・肺がん」「大腸がん」「脳内出血」「心不全」「肝・胆管がん」において全国水準を上回っている。

（人口動態保健所・市区町村別統計 H30～R4）

2. 令和7年度 地域における健康づくり事業実施状況①

●一般区民対象健康教室

「糖尿病予防セミナー」

- ・シリーズで開催し運動・栄養・口腔面から生活習慣の行動変容を目指した教室



「ココロとカラダ整うセミナー2025」

- ・働き世代に向けた休日開催の健康教室
- ・中小企業同友会への参加呼びかけ



「脳・骨・肺・野菜摂取量まるごと健康チェック」

- ・企業と共催
- ・肺がん検診同時開催



●健(検)診の受診率向上に係る取組

- ・勧奨チラシにて出前教室などで受診勧奨
- ・市民しんぶん区版での啓発

●他機関協働（高齢者以外）

「健康応援フェア」

- ・同志社大学との協働事業



「令和7年度上京区民ふれあいまつり」

- ・健康づくりコーナーでの歯科医師会・薬剤師会・介護予防推進センター合同の健康啓発



2. 令和7年度 地域における健康づくり事業実施状況②

●他機関協働事業（高齢者）

「状態不明者体力測定会」
「なんでも相談会」

●イベント等における健康づくり 普及啓発

「オレンジの輪」

・9月のアルツ
ハイマー月間
認知症パネル展



●地域出張型 健康教室

「健康づくり出前教室」

・区役所から暮らし
の場に出向き健康
づくりの講話を実施



◆健康づくりサポーター事業

【目的】

地域において健康づくりに関する知識や技術の普及啓発を实践できるボランティア（呼称を「健康づくりサポーター」とする。）を養成し、その自主グループ及び健康づくりサポーターが地域で活動することにより、市民相互で支えあって健康づくりに取り組める環境づくりを目的とする。



2. 令和7年度 地域における健康づくり事業実施状況③

食育セミナー

野菜摂取・減塩・糖尿病予防・骨密度・低栄養予防など。テーマに合わせた講話と調理実習を行い、日常の食生活に生かせる方法を学ぶ。

「65歳からの栄養改善教室」



講話で学び
調理実習で実践

お手軽中華献立

- ・さつまいもごはん
- ・包まないシュウマイ
- ・中華風卵とし
- ・にんじんのごま和え
- ・簡単！バナナアイス

- ・固い食材を
扱いやすくする工夫
- ・余りがちな食材の
保存・調理など

簡単に自分の食事を用意し、
低栄養予防につながる内容
を実践

歯と口の健康に関するパネル展示

京都市上京歯科医師会の協力により、上京区総合庁舎1階ロビーにて、歯と口の健康づくりをテーマとしたパネル展示を年に2回実施。

【目的】

「歯と口の健康週間」や「いい歯の日」に合わせた期間中に展示を行うことで、歯と口の健康意識の向上と知識の普及を図ることを目的とする。

展示の期間

■ 第1回

5月22日～5月28日

■ 第2回

11月5日～11月13日



3. 令和7年度 地域における健康づくり事業実績①

事業名	内 容	実施回数	参加者数(延)
健康づくりサポーター養成講座	健康づくりサポーターの役割や活動の理解、今後の活動にむけた意識づけ	2回	11名
健康づくりサポータースキルアップ講座	健康づくりサポーター活動を実施する上で、必要な知識の習得や、活動の検討・共有	1回	18名
一般区民対象健康教室	フレイル予防、生活習慣病予防、感染症予防	10回	223名
地域出張型 健康教室 (生活習慣病・フレイル予防、熱中症、感染症等)	学区や地域団体からの要請 講話や体操を実施	10回	217名
地域出張型 歯科健康教室		9回	102名
地域出張型 栄養健康教室		1回	21名
食育セミナー	野菜摂取・減塩・低栄養予防・骨粗しょう症予防等、各テーマに沿った講話と調理実習	12回	174名
多機関協働事業（高齢者以外）	大学での健康啓発、区民まつり	3回	409名
多機関協働事業（高齢者）	認知症や介護予防、体力測定会	8回	86名

3. 令和7年度 地域における健康づくり事業実績②

事業名	内 容	実施回数	参加者数(延)
歯のひろば（歯の無料相談のみを含む）	歯科健診・歯科相談	2回	899名
組織・グループを対象とした健康教室（生活習慣病、フレイル・オーラルフレイル予防、熱中症、感染症等）	協議会や連絡会、保健協議会などを対象とした講話や体操を実施	16回	225名
イベント等における健康づくり普及啓発	ロビー展示など	8回	—
組織・グループ向け健康づくり普及啓発	団体会議等におけるチラシ周知とチラシ配布	49回	1,055名
食育指導員による活動	保健福祉センター、小学校、コラム作成（各個人の活動回数含む）	71回	—
健康づくりサポーターによる活動	健康づくりサポーターによる区庁舎体操・公園体操・ウォーキング・その他健康情報の発信	61回	940名

4. 令和8年度 上京区における課題と事業目標等①

【令和8年度 健康課題】

- ・ 高齢化に伴い、支え手不足や地域のつながりの希薄化が進行している中、特に単身高齢者の増加により要介護状態への移行や孤独死のリスクが高まっている。さらに、外国人や学生など多様な世帯構成が増えることで、地域の支援体制やコミュニティの連携強化が求められている。
- ・ 健康寿命の延伸をはかるため、地域包括ケアや予防活動を推進し、高齢者の健康維持と生活支援の強化が必要である。
- ・ 脳卒中の原因となる糖尿病・高血圧・脂質異常を予防するための生活習慣病対策では特に適切な食習慣や運動促進などを実施し、健康リスク低減を目指す。
- ・ 主要ながんの早期発見と予防のため、生活習慣改善と検診受診率向上に取り組む必要がある。
- ・ 区内在住の大学生や若年層及び働き世代など、世代特有の健康課題に着目し、健康増進と健康リテラシー向上を目指す。

4. 令和8年度 上京区における課題と事業目標等②

【令和8年度 事業目標】

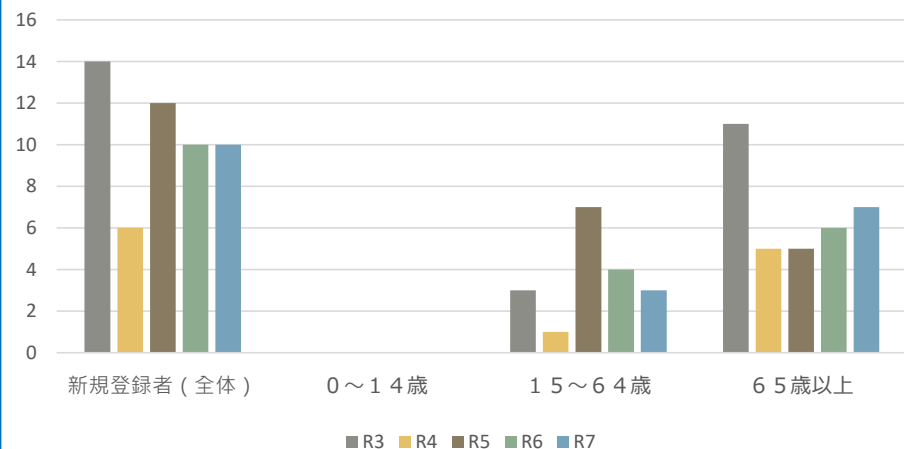
- 1 地域包括ケアシステムにおける多職種・他機関連携の強化（継続・新規）
- 2 フレイル、オーラルフレイル予防啓発の取組（継続）
- 3 地域コミュニティを通じた健康づくりの推進（継続）
- 4 血管力を高める生活習慣改善への取組（継続）
- 5 若年層（大学生）や働き世代の健康増進への取組（継続）
- 6 健（検）診受診率向上の取組（継続・新規）
- 7 がん予防と早期早期治療に向けた取組（継続）

5. 令和8年度 地域における健康づくり事業計画

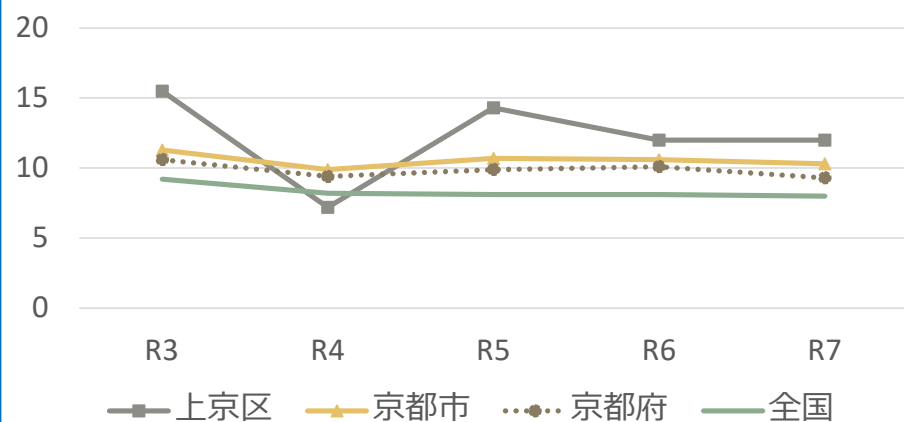
日 時	内 容
5・6・11月・12月	歯のひろば 子どもまつり・パネル展示（2回）
通年	出前教室（講師派遣）
6月26日	大学生対象 健康応援フェア
6～12月	介護予防推進センター共催後期高齢者体力測定会（8回）
6・7・9・10月	食育セミナー（野菜摂取・骨密度・減塩・糖尿病予防）
6月8日、10月5日、12月14日	つどいっこ（乳がん・歯科・食育）
4月30日、7月31日	食育指導員連絡会・スキルアップ講座
5月29日、11月27日、12月16日	65歳からの栄養改善教室
7月1日、7～8月	受診率向上取組（肺がん検診）医療機関での周知や健康測定会等
5・6・7・9・11・12・3月	歯科・肝炎・エイズ・結核・乳がん・胃がん等 パネル啓発
9月	オレンジの輪（認知症啓発）パネル展
7月、10月、11月、2月	健康づくりサポーター養成講座・スキルアップ講座
10月2日（平日）、3日（休日）	体を芯からゆるめるすっきりヨガ（健康教室）
9～12月	糖尿病予防セミナー（4回シリーズ健康教室）
12月	医療・保健・福祉の関係機関連携による健康イベントの開催

感染症について

上京区結核新規登録者数



結核罹患率（人口10万対）



◎上京区の結核について

R7年は上京区の結核新規登録者の約3割が15～64歳、約7割が65歳以上の高齢者である。

R7年は罹患率12.0であり京都市目標値の8.0以下を達成できなかった。市は10.3、府は9.3、全国は8.0だった。

◎その他の感染症対応実績について(R7 年度)

社会福祉施設等における集団発生対応件数（相談含む）

感染性胃腸炎	5
インフルエンザ	5
サルモネラ菌	1
新型コロナウイルス	1
アデノウイルス	1

社会福祉施設等における感染症発生時に係る報告について（厚生労働省通知H17年2月22日付）に基づき対応したもの。

また、感染症予防啓発として、R7年度は資料揭示配布等の普及啓発事業36件、講話9件実施。



障害保健福祉課

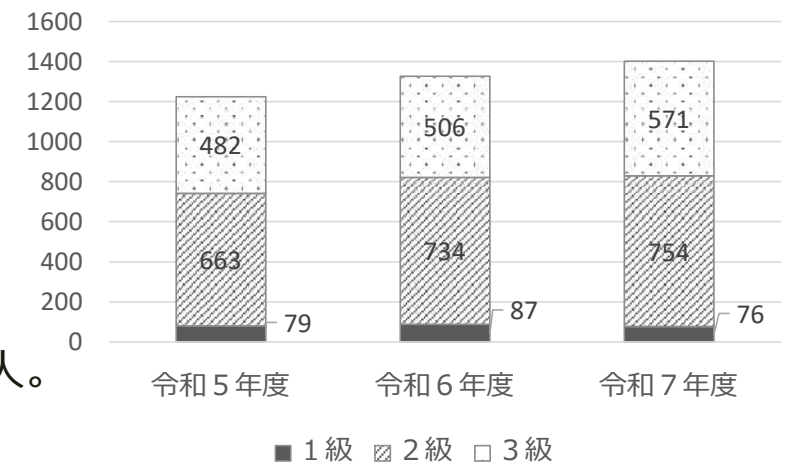
精神保健及び難病保健の取組

1. 精神保健・難病保健にかかる上京区の状況

① 精神保健

- 精神保健福祉手帳の所持者数、自立支援医療（精神通院）受給者数ともに、年々増加している。特に、精神保健福祉手帳の所持者数では、最重度の1級は横ばいであるが、2・3級が年々増加している。
- 令和7年度末の障害福祉サービスの利用者数は456人。年々増加しており、利用サービスの内訳では、就労継続支援B型が190人と最も多くなっている。

精神保健福祉手帳所持者数



② 難病保健

- 特定医療費の受給者数は増加傾向であり、令和7年度末の受給者数は774人（区民の約1%）。
- 令和7年度末の障害福祉サービスの利用者は19人。

2. 令和7年度 精神保健及び難病保健事業実施状況①

① 精神保健

➤ こころの相談日（精神保健福祉相談）

- ・月4回（第1～4金曜日）実施
- ・精神科医師、精神保健福祉相談員が対応

➤ 家族懇談会

- ・テーマ「ストレスに負けない、自分を守るヒント」

令和8年2月9日（月）14時～15時30分

➤ 上京こころのふれあいネットワーク

- ・構成団体：上京保健協議会連合会・上京区社会福祉協議会・上京民生児童委員会・
上京区自主防災協議会・上京区地域女性連合会・京都府上京警察署・上京消防署・
中部障害者地域生活支援センター・医療機関・訪問看護ステーション・
計画相談支援事業所・就労継続支援事業所 など 全32団体・機関・事業所
- ・総会 令和7年5月28日（水）（参加21名）、実務者会議 隔月（水）11時～12時（全6回）
- ・自殺予防週間パネル展 令和7年9月8日（月）～12日（金）
- ・地域包括支援センターとの意見交換会

2. 令和7年度 精神保健及び難病保健事業実施状況②

②難病保健

➤ 保健師による面接・訪問

- ・ 特定医療費の新規申請時、神経・筋疾患（84疾患）の患者への面接を実施し、必要な施策の説明等を行っている。
- ・ 特定医療費の継続申請時に提出されたアンケートの内容について、必要に応じて対応している。

➤ 障害福祉サービスの利用調整

- ・ 面接・訪問によりアセスメントし、必要なサービスの調整を行っている。

➤ 在宅難病患者等療養生活用機器貸し出し

- ・ 意思伝達装置の試用のための貸し出し

➤ 京都市重症難病患者一時入院事業

- ・ 医療依存度の高い重症患者のレスパイト入院

3. 令和7年度 精神保健・難病保健事業 実施結果及び評価①

①精神保健

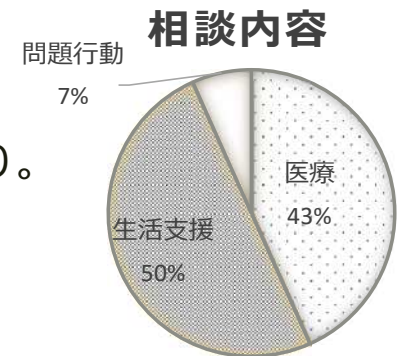
➤ こころの相談日（精神保健福祉相談）

実施結果：実施回数 47回 相談者数 30人（平均来所数：0.6人／回）

評価：・例年40歳以上の相談者が主だったが、昨年度は39歳以下が11件と増加。

・昨年度は本人・家族からの相談がほとんど。

・生活支援に関する相談が最も多い。家族関係や生育歴に起因する本人のメンタルヘルス等、いわゆる人生相談も一定数あり。



➤ 家族懇談会

実施結果：令和8年2月9日（月）14時～15時30分

講座テーマ「ストレスに負けない、自分を守るヒント」

講師 いわくら病院 村田佳子医師 参加者 20名＋支援者等6名

評価：・希望者への個別案内、市民しんぶん区版での広報を行った。

・当事者・家族のみの参加とすると対象者が限定されるため、今年度は一般区民も含め広くこころの健康に関心をもってもらえるテーマとして「ストレス」を取り上げた。

3. 令和7年度 精神保健・難病保健事業 実施結果及び評価②

➤ 上京こころのふれあいネットワーク

■ 自殺予防週間パネル展（令和7年9月8日（月）～12日（金））

実施結果：自殺予防に関するパネルを展示するとともに、当事者・支援者・区民からの相互参加型メッセージボード「あなたの元気の源」、「明日の自分にかけてあげたい言葉」の掲示、こころの健康に関するリーフレット、啓発物品の配架。

評価：開催中は来庁者のメッセージの貼付やのリーフレット等の持ち帰りがあり、関心は持ってもらえたと思われる。

■ 地域包括支援センターとの意見交換会(令和7年10月27日（月）)

実施結果：グループワーク形式の事例検討会。各グループごとに自由に意見交換。

参加者：22名

評価：実施後のアンケートでは、参加者全員が「良かった」と回答し、継続開催を望む声が多く聞かれた。特に若手職員にとっては、高齢分野・障害分野の意見が聞ける貴重な機会となったという意見もあった。

3. 令和7年度 精神保健・難病保健事業 実施結果及び評価③

- 中部障害者地域自立支援協議会への協力（就労継続支援事業所による物品販売）

中部圏域の事業所による、区役所での自主製品等販売会を実施。

実施結果：令和7年11月5日（水）、12月8日（月）、12月10日（水）、
12月12日（金） いずれも11時30分～14時30分

区役所1階区民交流ロビーにて

評価：かねてより開催を望む声があった区役所での物品販売会について、中部障害者地域自立支援協議会へ協力する形で開催を実現した。各回盛況で、大きなトラブル等なく、参加した事業所からは「販売会という目標があると、日々の活動にもメリハリがでる」と好評。令和8年度は定例開催する運びとなった。



3. 令和7年度 精神保健・難病保健事業 実施結果及び評価④

②難病保健

➤ 保健師による面接・訪問

実施結果：面接 25件 訪問 10件

評価：面接・訪問の実施により、制度周知や障害福祉サービスの利用につなげることができた。

➤ 在宅難病患者等療養生活用機器貸し出し

実施結果：申請件数 0件

評価：毎年度、0件～数件の申請にとどまっている。

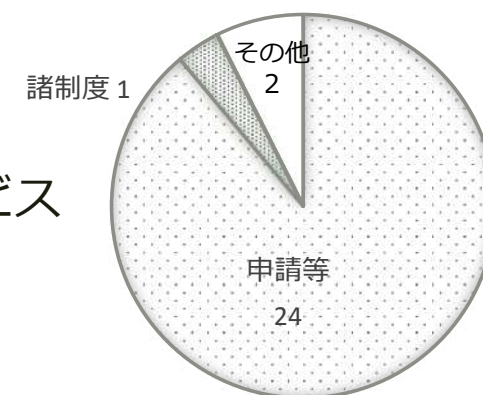
➤ 京都市重症難病患者一時入院事業

実施結果：利用件数 0件

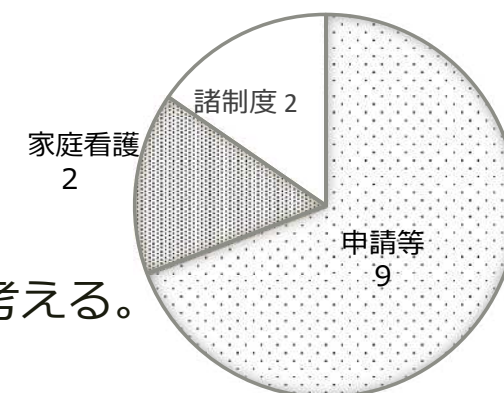
評価：毎年度、0件～数件の申請にとどまっている。

必要時はかかりつけ医による入院の対応がされたと考える。

相談内容（面接） 延べ件数



相談内容（訪問） 延べ件数



4. 令和8年度 上京区における課題と事業目標等

【令和8年度 健康課題】

- ・ 上京区民の精神的健康の保持増進及び精神障害のある方の早期治療や地域での自立した生活、社会参加の促進
- ・ 難病患者が必要な療養を行える体制の確保及び難病患者とその家族の精神的負担の軽減

【令和8年度 事業目標】

- 区民に対して、こころの相談日やネットワークでの啓発活動などメンタルヘルスを意識できる機会の提供を継続する。
- 精神障害のある人やその家族が地域で安心して生活できるよう、関係機関とも連携し、健康相談や障害福祉サービスの利用などの個別支援を実施していく。
- 難病保健では、特定医療新規申請時の面接や更新申請時のアンケートにより、療養生活上のニーズを把握し、支援につなげる個別支援に注力していく。



子どもはぐくみ室

母子保健福祉事業の取組

京都市母子保健施策一覧

～次世代のはぐくみと妊娠前から出産・育児までの切れ目のない支援～

思
春
期

妊
娠

出
産

4
か
月

1
歳

3
歳

6
歳

12
歳

18
歳

随時の家庭訪問・面接・電話相談等

妊娠に関する相談事業（にんしんホッとナビ）H24.11～

母子保健通訳派遣事業 H24.4～

不妊
不育
等相
談事
業
H15.
7～

母子健康
手帳交付

新生児聴覚検査費用
助成 R2.4～

乳幼児健康診査（4M,8M,1歳6カ月児,3歳児,(R8.4～5歳児）
※京都版ブックスタート事業（4カ月児）

妊婦相談事業
H23.4～

産後健診ホッとサポー
ト事業 H29.4～

産後健診の経過フォロー，未受診者への対応

出産・子育て応援事業 R5.3～

親子すこやか教室
H22.4～

次世代
はぐくみプ
ロジェクト
（思春期健
康教育等）
H28.4～

こんにちは
プレママ事業
H23.4～

スマイルママ・ホッと（産後ケア）事業H26.7～

こんにちは赤ちゃん
事業 H20.7～

医療機関と子どもはぐくみ室の連携 H23.4～

課題や困難を抱える家庭に対する支援（在宅療養児含む）

育児支援ヘルパー派遣事業 H23.7～

親子の健康づくり講座 H22.4～

プレママ・パパ教室

親子で親子で楽しむ健康教室（所内実施型・地域出張型）

ふれあい食セミナー

ふれあいファミリー食セミナー

マタニティクッキング

離乳食講習会

わんぱくクッキング

乳幼児歯科相談

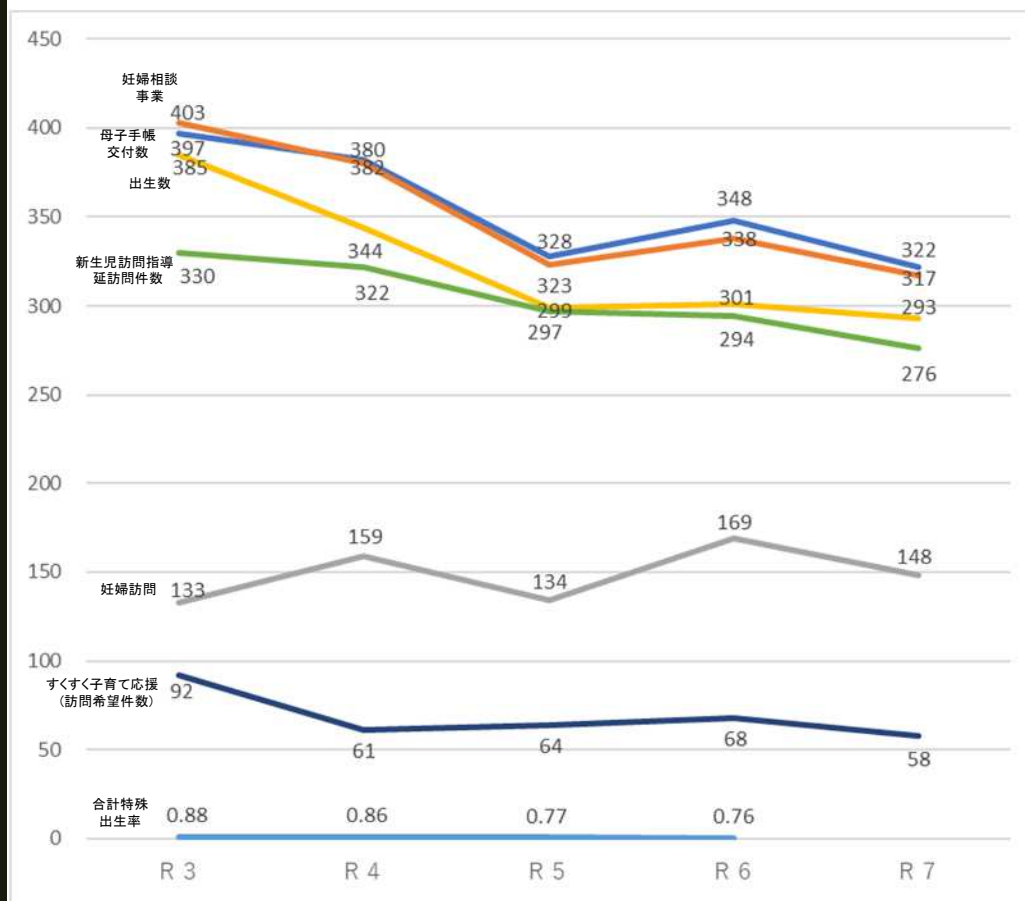
フッ化物歯面塗布

集団フッ化物洗口支援事業

定期予防接種

1. 母子保健及び福祉にかかる上京区の状況

母子手帳交付数及び妊婦・新生児訪問数 等推移



	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
母子手帳交付数	397	382	328	348	322
妊婦相談事業	403	380	323	338	317
妊婦訪問	133	159	134	169	148
出生数	385	344	299	301	293
合計特殊出生率	0.88	0.86	0.77	0.76	R8. 11月頃公表
新生児訪問指導延訪問件数	330	322	297	294	276
すくすく子育て応援(訪問希望申請数)	92	61	64	68	58

近年、出生数が減少傾向が続いている。
また上京区内は単身世帯が多く、支援者が少ないことや育児手技の獲得のため産後ケア事業（スマイル・ママホッと事業）の利用が増加している。

2. 母子保健及び福祉にかかる上京区の事業実施状況①

●母子健康手帳交付

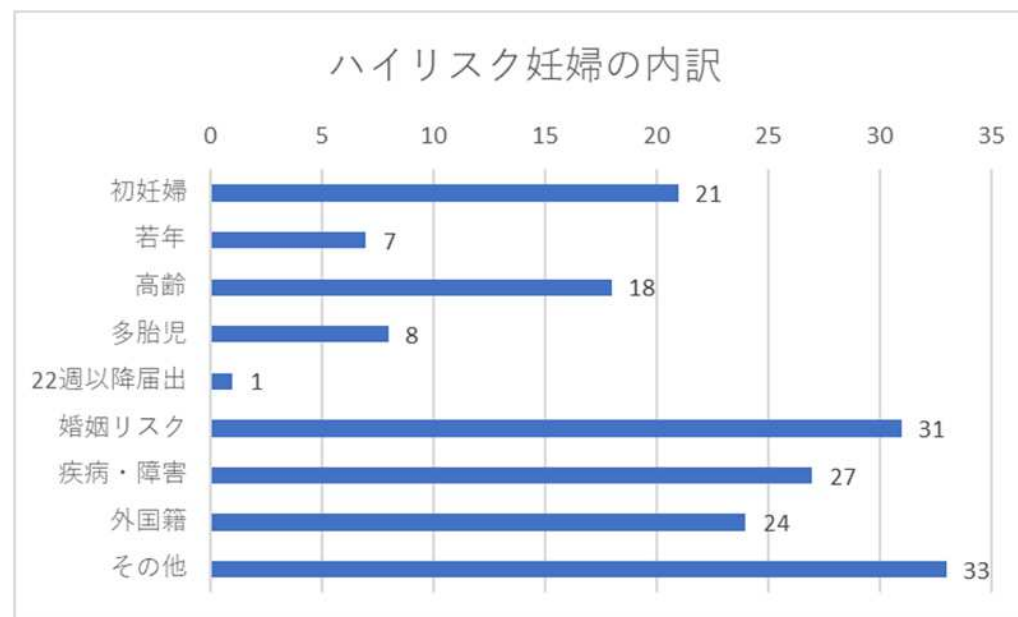
令和7年度は322件の手帳を交付。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
交 付 数	328件	348件	322件
うち 日本語版	311件	332件	308件
うち 英語版	13件	13件	14件
うち 中国語版	2件	2件	0件
うち その他言語版	2件	1件	0件

●妊婦相談事業

母子健康手帳を交付した妊婦とその家族等を対象として、面接を行い、相談対応等を実施。

	令和7年度
相談事業件数	317件
うち 初妊婦	111件
うち 初妊婦以外	122件
うち ハイリスク妊婦	84件



2. 母子保健及び福祉にかかる上京区の事業実施状況②

●プレママ・パパ教室

妊婦とその家族を対象として育児・栄養・歯科保健に関する講話などを実施した。

	令和6年度	令和7年度
実施回数	8回	12回
延参加者数	56人	101人

●妊婦訪問（こんにちはプレママ）事業

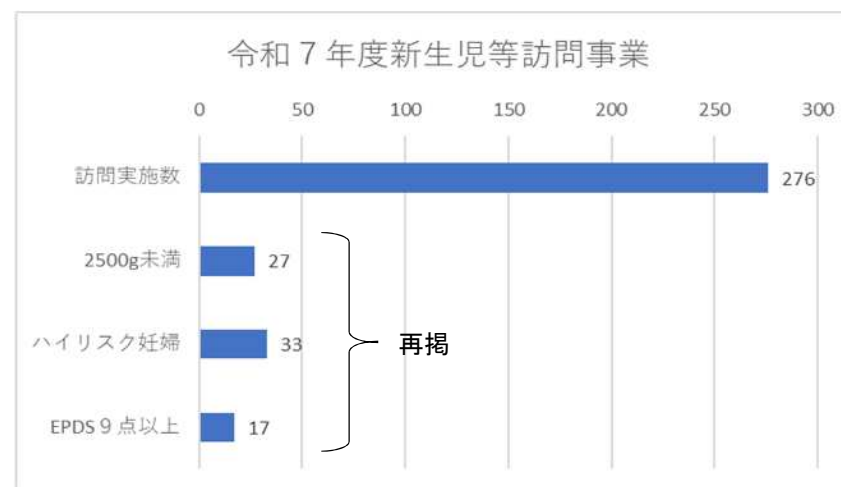
初妊婦の家庭を訪問し、妊婦の心身の状況や家庭に応じた、妊娠～子育てに関する相談や情報提供を実施した。

	令和6年度	令和7年度
延訪問指導件数	169件	148件

●新生児等訪問指導（こんにちは赤ちゃん）事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、育児に必要な保健指導を実施した。

	令和6年度	令和7年度
対象者数	302人	312人
延訪問指導件数	294件	276件



●赤ちゃんお祝い訪問事業

お住まいの地域（学区）の主任児童委員が、希望される1歳未満の乳幼児のいる家庭を訪問し、子育てに関する相談や地域の子育て情報の提供を実施。

	令和6年度	令和7年度
訪問件数	68件	58件

2. 母子保健及び福祉にかかる上京区の事業実施状況③

●産後健診ホッとサポート事業

出産後間もない時期の産婦に対して健康診査に係る費用を助成することにより、健診を受けやすくし、早期に不調の兆しを見つけ、適切なケアに繋げるため支援を実施した。

	令和6年度	令和7年度
受診件数	44件	46件

●スマイルママ・ホッと事業

医療機関等でのショートステイやデイケアの利用を通じ、産後の母子への心身のケアや育児等の支援を実施した。

	令和6年度	令和7年度
事業件数	103件	146件
うち ショートステイ	69件	94件
うち デイケア	34件	52件

●乳幼児健康診査

生後4か月、8か月、1歳6か月、3歳児に対して健診を実施した。

	令和6年度		令和7年度	
	受診者数	受診率	受診者数	受診率
4か月児	291人	100%	304人	98.3%
8か月児	301人	99.3%	337人	97.6%
1歳6か月児	339人	99.7%	291人	98.9%
3歳児	310人	99.7%	334人	98.5%

●家庭訪問型継続的個別支援

要支援家庭や虐待等のハイリスク家庭へ訪問し、必要な支援を実施。

	令和6年度	令和7年度
支援世帯数	40世帯	64世帯
訪問世帯数	15世帯	22世帯
延訪問件数	16件	41件

2. 母子保健及び福祉にかかる上京区の事業実施状況④

●上京えんじえる“ぎゅうっと”ひろば

子育て中の親子の居場所づくり、親同士のふれあいの場の提供とともに、事業を実施する子育て支援団体のネットワークを強化し区内の子育て支援環境の充実のために実施。

令和7年度の企画型イベント実績

日 時	タ イ ト ル	概 要	参加組数・人数	
5月 1日	上京リユース”ゆずりっこ”	リサイクル	50組	—
5月21日	わくわく人形劇！	人形劇	10組	20人
6月13日	ベビーヨガとストレッチ	ベビーヨガ体験	18組	37人
7月29日	わいわい夏祭り	遊び、工作、交流	18組	48人
8月 7日	上京リユース”ゆずりっこ”	リサイクル	43組	—
9月10日	親子で学ぶ応急手当	講習	6組	13人
10月 2日	ドリームチルドレン～上京わんぱく広場 一緒にあそぼ♪～	交流会	16組	33人
10月30日	のびのびぐ～んと発達！そらひろばスタッフと一緒に遊ぼう♪話そう♪	発達相談、遊び	9組	19人
11月 6日	上京リユース”ゆずりっこ”	リサイクル	71組	—
11月21日	親子でリズム体操	リズム体操	11組	23人
12月19日	みんなあつまれ！にこにこぼかぼかクリスマス☆	交流会	18組	38人
1月29日	親子で楽しむミニコンサート♪	コンサート	15組	31人
3月 3日	はるらんまん ひなまつり	交流会	21組	48人
		合 計	306組	310人

令和7年度のつどいっこ実績

日 時	内 容	担 当	場 所	参加組数・人数	
月 2 回 月曜日	自由遊び、交流会、ミニ健康教室	ほっこりはあと出町	上京区総合庁舎	76組	162名



地域のネットワークづくり

要保護児童対策地域協議会 (上京区子育て支援調整会議)

児童相談所 子どもはぐくみ室 区公立保育所
教育委員会指導部生徒指導課(小学・中学)
教育委員会生涯学習部
北総合支援学校 上京消防署 上京警察署
上京東部医師会 西陣医師会 上京歯科医師会
和敬学園 区社協 区保育園長会
小学校長会上京支部 中学校長会北・上京支部
公立幼稚園長会 私立幼稚園上京地区園長会
区内児童館学童保育所代表
民生児童委員会

代表者会議 10月
実務者会議 6月、9月、12月、2月
個別ケース検討会 必要時

医療機関連携 必要時

上京区赤ちゃんお祝い訪問 プロジェクト実行委員会

民生児童委員会 主任児童委員
北総合支援学校 公立幼稚園長会
私立幼稚園上京地区園長会
区内児童館学童保育所代表
区社協 区内公立保育所
区内つどいの広場 区内子育てサロン
区内子育てサークル 子どもはぐくみ室

民生児童委員会 児童母子福祉専門部会

地域子育て支援ステーション会議
区内児童館 区内保育園
(公立保育所 公立幼稚園 つどいの広場)
子どもはぐくみ室

合同研修会

上京えんじえるぎゅうとひろば

3. 令和8年度 上京区における課題と事業目標等

【令和8年度 健康課題】

- ・ 少子化傾向と子育て世代の流出により、子育て世帯が減少している。
- ・ 核家族の増加等により、支援者不足の中、孤立している子育て家庭が増加している。また、産後うつ等の割合が増加傾向にある。

【令和8年度 事業目標】

- 妊娠期から出産・子育て期まで一貫して、身近な相談できる機関として子育て家庭に寄り添うとともに、必要な支援につなぐ伴走型相談支援を行い、切れ目のない支援を実施する。
- 既存事業（プレママパパ教室 等）に加え、産後のニーズに合わせた支援内容を検討するとともに、地域の関係機関と連携して、地域で見守られる安心感を感じながら子育てができるよう、はぐくみあう環境づくりを進める。

ライフステージに応じた上京区健康づくり事業

妊娠期・乳幼児

子ども・若者

働き・子育て世代

シニア・シルバー世代

妊娠期から切れ目のない子育て支援

健康寿命をのばす「お・も・て・な・し」
～地域と協働した健康づくり～

プレパパママ教室

親子の健康づくり講座

健診受診向上啓発

出前教室

防煙セミナー・禁煙支援

赤ちゃんお祝い事業

親子すこやか健康教室

フレイル予防教室や公園体操

離乳食講習会

オーラルフレイル予防

上京えんじえる“ぎゅうっとひろば”

子ども「食育セミナー」

生活習慣病予防健康教室

高校生飲酒防止セミナー

お口の健康

ひきこもりや不登校児童への支援

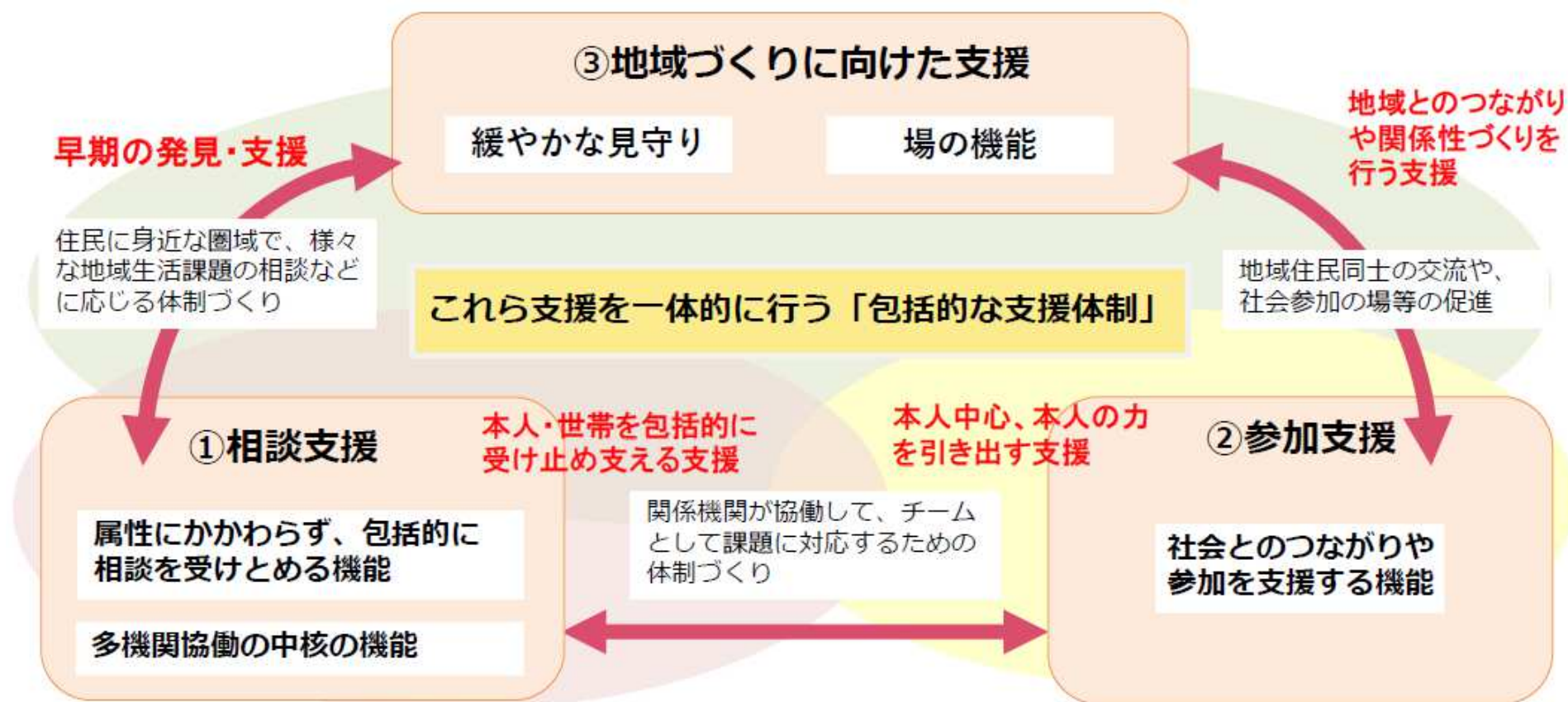
こころの健康づくり～こころのふれあいネットワーク

健康長寿推進課

保健福祉センターが一体となった総合的な取組

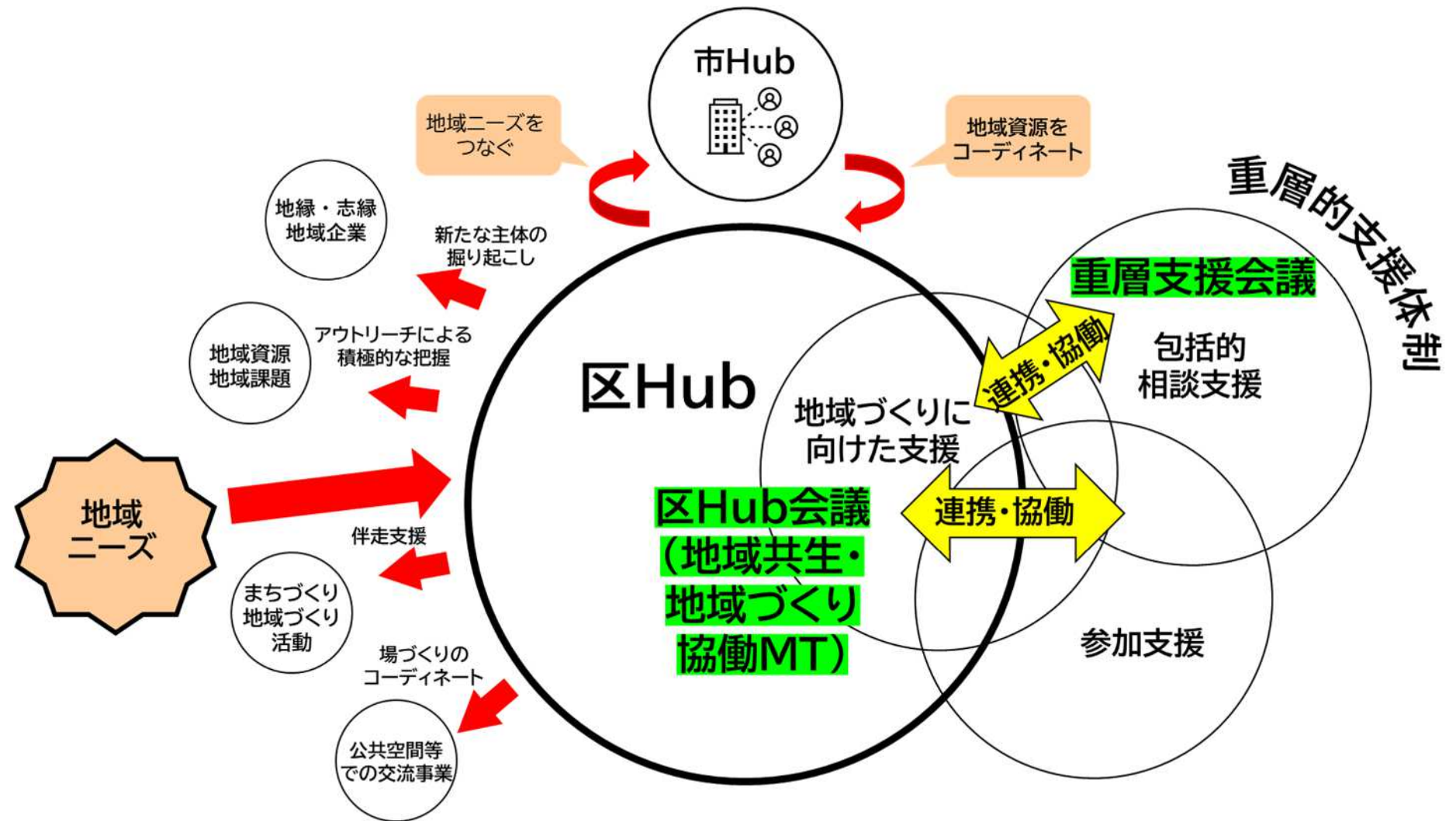
重層的支援体制整備事業とは

市町村において、既存の相談支援等の取組を活かしつつ、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、以下の3つの支援を一体的に実施する。



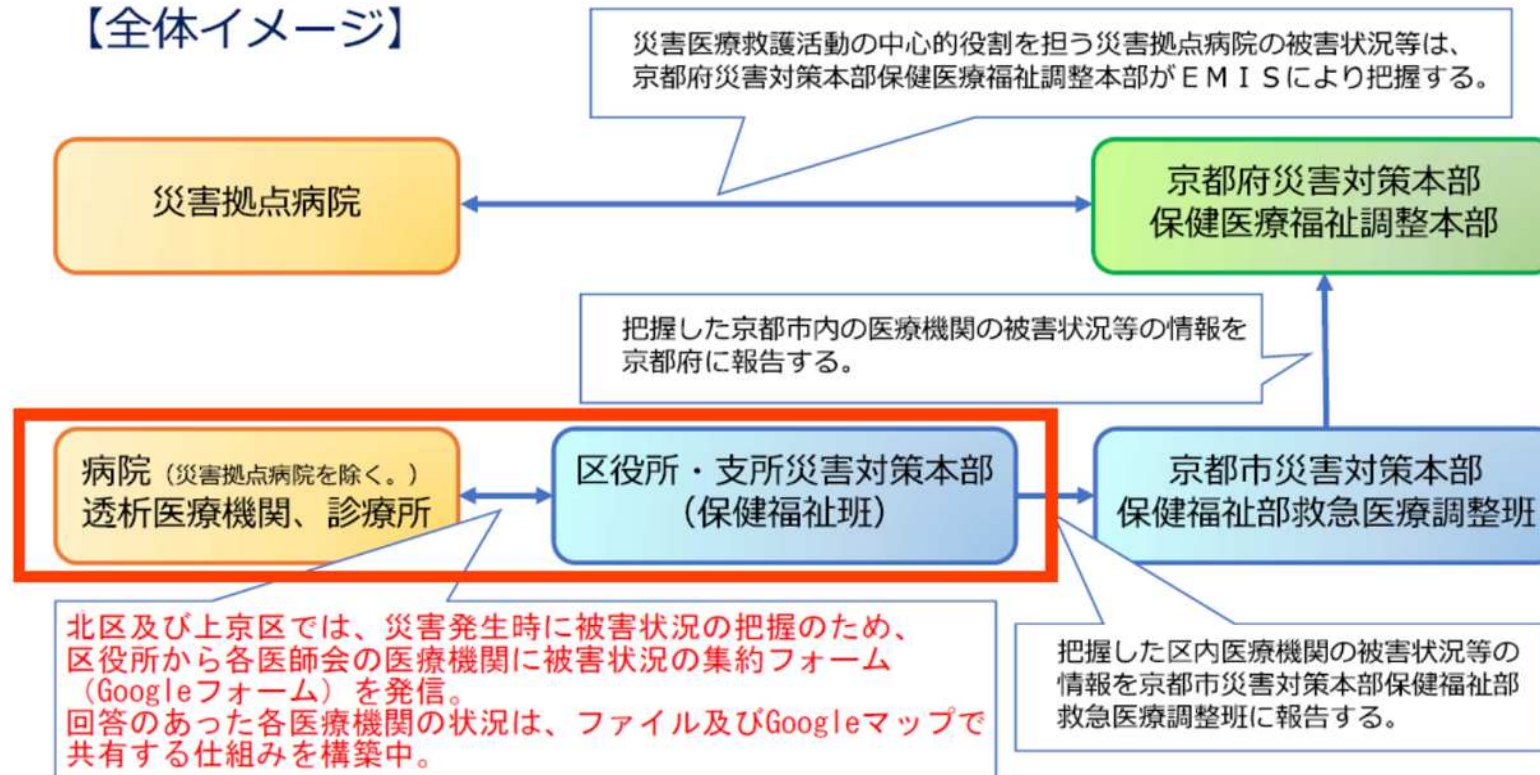
地域コミュニティHub（全体像）

○イメージ図



医療機関の被害状況の把握（上京区）

【全体イメージ】



⇒ 把握した医療機関の被害状況等は、関係機関・団体と情報共有を行うとともに、市民に地域の医療機関の診療状況を公開する。